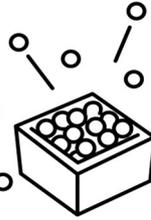




うさぎぐみだより



2022年2月
尚徳福祉会
沼袋西保育園

1年で一番寒い季節を迎えましたが、子どもたちは元気いっぱい！頬やお鼻を赤らめながらも、毎日にここに笑顔であそんでいます。みんなの笑い声が心を暖かくしてくれています。

今年は例年よりも寒さが厳しいように感じていますが、手洗いを丁寧に行ない、体調管理に気をつけて、子どもたちと冬のあそびや楽しみを見つけながら、元気に過ごしていきたいと思ひます。



～2月のねらい～

- ★冬の自然に触れながら寒さに慣れ、健康に過せるようにする。
- ★友だちと一緒にリズムあそびや表現あそびを楽しむ。

鬼は外福は内

もうすぐ節分ですね。うさぎ組では節分モードで楽しんでいます。

★鬼のお面作り★

「どの色がいい？」と保育者に聞かれ、自分の好きな色の三角帽子を選び、見本を見ながら、目、口、鼻、眉毛の順にのり付けをしていきました。初めて糊を使ったので、接着面をひっくり返して貼るのは難しかったですが、みんな嫌がらず、ちょっと得意気に糊を塗り、「ここ！」と言いながら貼っていました。最後に毛糸の髪の毛を付けて完成！いろいろな表情の個性豊かな可愛い鬼が出来ました。

★豆まきごっこ★

公園では、サンタさんからもらった“はらぺこあおむし”のボールを豆にして、保育者が扮する鬼めがけて「鬼は～外！福は～内！」と豆まきごっこを楽しんでいます。保育者の面白い動きに、みんな笑顔でボールを投げています。



♪鬼のパンツ♪

「ぱらっぱらっぱらっぱらっ」と豆まきする音を表した“まめまき”の歌も好きですが、人差し指を頭に立てて鬼の角、爪を立てて虎、力持ちのガッツポーズで「強いぞ～！」と表現する“おにのパンツ”の歌が大好きです。保育者が「おにのパンツ」のフレーズをゆっくり歌ったり、リズムをちょっと変えたりすると、喜んで歌っています。



氷、冷たいね！

お散歩の時、霜柱を見つけると、綺麗な氷の柱を眺めたり、“サクッ、サクッ”と踏んで感触を楽しんだりしています。一番最初に霜柱に出会った時は、土のついた霜柱を大事そうにポケットに入れようとする子もいました。

また、保育者が公園の池から氷を取ってきて見せると、みんな「ちょうだい」と手を出し、「きれいだね」「つめたいね」と言いながら寒さを忘れて見入っています。「グラウンドへ行くから、氷、置いていこうね」の言葉掛けに子どもたちが手を離すと、「パリ～ン」氷が地面に落ち、いい音がしました。



ヒヤシンスの花が咲きました

お部屋で育てていたヒヤシンスが咲きました。可愛いピンク色の花を見て、「きれいだね！」「いい匂いだね！」と思わず手を伸ばし、触りたくなってしまふ、うさぎぐみの子どもたちです。



お願い

最近、着替えや靴の着脱が自分たちで出来るようになってきました。子どもたちのやる気を育てる為にも、衣類は伸縮性のある物、靴は履きやすい物のご用意をお願い致します。



今月の予定

- 1日(火) 避難訓練
- 3日(木) 節分
- 4日(金) 身体計測

